

# 日程表 第1日目 8月3日(土)

国立京都国際会館						
第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	
大会議場	Room A	Room B-1	Room B-2	Room C-1	Room C-2	
9:00						
9:30-9:40						
9:40-10:30						
10:00						
10:40-12:00						
11:00						
12:00						
12:10-13:00	12:10-13:00 共催セミナー 1 座長：中井俊樹 内藤知佐子 (株)医学書院	12:10-13:00 共催セミナー 2 座長：藤野ユリ子 演者：野島敬祐 (株)京都科学	12:10-13:00 共催セミナー 3 座長：豊田久美子 演者：梶谷佳子 (株)ツムラ	12:10-13:00 共催セミナー 4 座長：池西静江 演者：佐藤浩章 (株)照林社	12:10-13:00 共催セミナー 5 座長：小野寺俊幸 演者：大久保千代次 (一財)電気安全環境研究所	
13:00						
13:10-14:20	13:10-14:20 教育講演 1 『看護の実践力を育てるカリキュラム設計－パフォーマンスを評価をどう活かすか－』 座長：吾妻知美 演者：西岡加名恵	13:10-14:20 教育講演 2 『京都花街に学ぶ人材育成』 座長：矢田貴子 内藤知佐子 演者：西尾久美子	13:10-14:40 理事会企画 2 『教育実践を研究にするためのワークショップ入門編』 研究推進・研究助成委員会	13:10-14:10 一般演題 (口演) 『学生理解』 座長：泊 祐子	13:10-14:10 一般演題 (口演) 『教授方略』 座長：平木民子	13:30-14:50 交流セッション 1 『出張！高齢者ケアの教師塾in Kyoto 生活者として高齢者を理解する「気づき」と「わかり方」を育む』 企画者：牛田貴子
14:00						
14:30-16:20	14:30-16:00 シンポジウム 1 『未来の看護学教育を描く－カリキュラムを開発する－』 座長：池西静江 岡山寧子 演者：吉田文子 大塚真理子 水方智子	14:30-16:00 理事会企画 1 『看護ハナマル先生模擬授業』 教育活動委員会	15:00-16:20 理事会企画 3 『はじめての論文投稿－私の修士論文の投稿体験から』 編集委員会	14:15-15:15 一般演題 (口演) 『継続教育・教育プログラム1』 座長：生野繁子	14:15-15:15 一般演題 (口演) 『教員の資質・能力1』 座長：中西純子	15:00-16:20 交流セッション 8 『VR学習システムを活用したシミュレーション教育の試み』 企画者：林 静子
15:00						
15:20-16:20				15:20-16:20 一般演題 (口演) 『新人教育』 座長：中村尚美	15:20-16:20 一般演題 (口演) 『教員の資質・能力2』 座長：長家智子	
16:00						
16:30-17:30						
17:00						
18:00	18:00-20:00 懇親会 会場：宴会場スワン					

国立京都国際会館

第7会場 第8会場 第9会場 第10会場 第11会場 第12会場 第13会場

Room F Room G Room H Room I Room J Room K 宴会場さくら

							9:00
						9:30-10:30 一般演題 (示説) ポスター掲示	10:00
							11:00
							12:00
							13:00
						13:10-14:10 一般演題 (示説)	14:00
13:30-14:50 交流セッション2 『基礎教育から現任教育への継続した看護職の人材育成～急性期病院で臨床教員制度を導入しての成果と課題～』 企画者：望月美穂	13:30-14:50 交流セッション3 『健康と病いの語り (DIPEX-Japan) の患者の語り (ナラティブ) から何を学ぶか Part 8 – 語りの教育的活用事例報告 –』 企画者：森田夏美	13:30-14:50 交流セッション4 『ボランティア活動に学生は何を求めどのような成果を得ているのか 教科外活動の意義を考える』 企画者：加藤重子	13:30-14:50 交流セッション5 『看護学生の看護学実習に関わる臨地実習指導者と教員の本音 – 学生が学ぶ意欲をもてるよりよい実習環境を提供するために –』 企画者：泉澤真紀	13:30-14:50 交流セッション6 『実践につながる看護技術教育 – 「対象者の状態に合わせて使う」ことの意味をどう教授するか』 企画者：福岡美紀	13:30-14:50 交流セッション7 『沖縄県の看護専門学校5校の「教師の協同」によるアクティブラーニング型授業づくりへ組織的取り組み』 企画者：緒方 巧	座長：細田泰子 定廣和香子 半場江利子 吉田澄恵	15:00
15:00-16:20 交流セッション9 『～医療安全教育を促進するもの、阻むもの～どうする、これからの医療安全教育？見直そうカリキュラム！』 企画者：内田宏美	15:00-16:20 交流セッション10 『プロセスレコードによる気やかな臨床指導場面の再評価』 企画者：平山香代子	15:00-16:20 交流セッション11 『看図アプローチを用いた看護教育』 企画者：菊原美緒	15:00-16:20 交流セッション12 『経験を通して一緒に考えよう！受け持ち患者との関係構築に困難を感じている看護学生にどう関わるか』 企画者：佃真理子	15:00-16:20 交流セッション13 『グローバル化の中で求められる国際看護の基礎をどう育てるか② 外国人の医療場面の困難と看護学生への期待』 企画者：大植 崇	15:00-16:20 交流セッション14 『シミュレーション教育は期待を裏切らない！～AI Simの挑戦～「あなたならこのシナリオどう教えますか？」』 企画者：藤野ユリ子	座長：田村由美 鈴木琴江 藤井徹也 田邊要輔	16:00
						16:20-17:00 一般演題 (示説) ポスター撤去	17:00
18:00-20:00 懇親会 会場：宴会場スワン							18:00

# 日程表 第2日目 8月4日(日)

国立京都国際会館						
第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	
大会議場	Room A	Room B-1	Room B-2	Room C-1	Room C-2	
9:00	9:00-10:20 <b>教育講演3</b> 『看護教育への提言 『賢い患者』の視点から』 座長：西田直子 演者：山口育子	9:00-10:20 <b>理事会企画4</b> 『看護学教育の質向上に 向けた教育環境に関する 調査 中間報告』  実態調査プロジェクト 委員会	9:00-9:50 <b>交流セッション15</b> 『看護技術教育における 触譜の利用』 企画者：鈴木泰博	9:00-10:20 <b>指定交流セッション1</b> 『臨床判断力を高めるコ ンセプトを基盤にした 学習活動』 企画者：奥 裕美 三浦友理子 畠山有希	9:00-10:20 <b>交流セッション16</b> 『看護学教育・モデル・ コアカリキュラムの基 盤を形成にむけた放射線 看護教育モデルの実践』 企画者：富澤登志子	
10:00			10:00-10:20 <b>理事会企画5</b> 研究助成対象成果発表			
10:30-12:00			10:30-12:00 <b>理事会企画6</b> 『教育実践を研究にする ためのワークショップ 実践編』  研究推進・研究助成委員会	10:30-11:50 <b>交流セッション23</b> 『アクティブラーニング のしくみづくり』 企画者：服部律子	10:30-11:50 <b>交流セッション24</b> 『基礎看護技術教育にお ける動画教材の活用と 評価～動画による技術 習得状況の評価につい て考える～』 企画者：山住康恵	
11:00	10:30-12:00 <b>市民公開講座</b> 『バカボンパパに学ぶ 苦悩の人間学』 座長：寺尾正子 石来佳子 演者：佐藤泰子	10:40-12:00 <b>教育講演4</b> 『VRの看護応用：VR認知 症体験を通して醸成す るperson-centered care』 座長：山下八重子 演者：下河原忠道				
12:00		12:10-13:00 <b>共催セミナー6</b> 座長：大須賀順 演者：塚本恭正 (株)メディックメディア				
13:00		13:10-15:00 <b>文部科学省・厚生労働省 合同特別企画</b> 『これからの看護教育 行政』 座長：池西静江 豊田久美子 文科省：杉田由加里 厚労省：関根小乃枝	13:10-14:40 <b>理事会企画7</b> 『ナーシング・サイエン スカフェ看護ってどん な仕事？～高校生によ る看護研究発表～』  広報・渉外・社会貢献委員会	13:10-14:10 <b>一般演題（口演）</b> 『継続教育・教育プログ ラム2』 座長：増田美恵子	13:10-14:10 <b>一般演題（口演）</b> 『看護技術教育』 座長：清水安子	
14:00	13:40-15:40 <b>シンポジウム2</b> 『未来を担う人材育成』 座長：林 優子 井川順子 演者：安酸史子 川上ちひろ 高松満里			14:20-15:40 <b>交流セッション32</b> 『時代や地域を超えて通 用する「看護の力」を身 につけるカリキュラム を目指して』 企画者：原 朱美	14:20-15:40 <b>交流セッション33</b> 『授業研究と看護教員・ 実習指導者の成長を結 ぶ～今だからこそ、授業 リフレクションをあら ためて考える～』 企画者：日黒 悟	
15:00		15:10-15:40 <b>交流セッション40</b> 企画者：今村仁美	14:50-15:40 <b>指定交流セッション2</b> 企画者：小山眞理子			
16:00	15:50-16:00 <b>閉会式</b>	『特定行為に係る 看護師の研修制度 ～どう基礎教育に つなげるか～』	『「看護学士課程教 育におけるコアコ ンピテンシーと卒 業時到達目標」の 活用に向けて～大 学における活用状 況と活用例～』			
17:00						
18:00						

国立京都国際会館

国立京都国際会館						
第7会場	第8会場	第9会場	第10会場	第11会場	第12会場	第13会場
Room F	Room G	Room H	Room I	Room J	Room K	宴会場さくら
9:00-10:20 <b>交流セッション17</b> 『学生が学び方を学びつつ看護実践能力を育成する授業構築プロセス』 企画者：徳本弘子	9:00-10:20 <b>交流セッション18</b> 『看護学教育の質保証に向けた妥当性のある授業評価策定を考える』 企画者：大島弓子	9:00-10:00 <b>交流セッション19</b> 『つなげる看護教育～臨地で働く看護師の育成をめざして～』 企画者：大谷弘恵	9:00-10:20 <b>交流セッション20</b> 『精神看護学におけるシミュレーション教育の現状と課題』 企画者：守村 洋	9:00-10:20 <b>交流セッション21</b> 『現任教育におけるナラティブアプローチの実践とその成果～私が大切にしている看護実践の探求～』 企画者：福田敦子	9:00-10:20 <b>交流セッション22</b> 『“多重課題対応力”の育成に、どんな工夫をしていますか？～統合実習前の“多重課題シミュレーション演習”への取り組み～』 企画者：進藤弘美	9:00-9:50 <b>一般演題（示説）</b> ポスター掲示
10:30-11:50 <b>理事会企画8</b> 『教育現場における倫理的課題について：問題の共有と対応策の検討について（交流集会）』 倫理委員会	10:30-11:50 <b>交流セッション25</b> 『教養ゼミにおけるアクティブラーニング：いかにアカデミック・スキルズと看護学は融合させられるのか』 企画者：柴野 裕子	10:30-11:50 <b>交流セッション26</b> 『米国マイアミ大学での看護師教育における公衆衛生看護学分野シミュレーション教育の日本への適用の可能性』 企画者：Yui Matsuda	10:30-11:50 <b>交流セッション27</b> 『体験学習を深める効果的な「発問」のコツ』 企画者：高橋平徳	10:30-11:50 <b>交流セッション28</b> 『基礎看護教育における「触れるケア」の実践～看護マッサージと商業的マッサージの比較から安全を考える～』 企画者：岡本佐智子	10:30-11:50 <b>交流セッション29</b> 『「臨地実習で“看護技術を支える要素”は活かされているのか」～学生のアンケート結果から見えること～』 企画者：片野裕美	10:30-11:30 <b>一般演題（示説）</b> 座長：中島洋子 永井優子 屋宜譜美子 阿部さとみ
		12:00-13:00 <b>理事会企画9</b> 『看護学校が被災したら：災害支援対策委員会調査報告2』 災害支援対策委員会				
13:10-14:10 <b>交流セッション30</b> 『大学間連携によるIPEの実際』 企画者：松本賢哉	13:10-14:10 <b>交流セッション31</b> 『授業研究：看護があふれる授業～若手看護教員のあなたへ～』 企画者：蔵谷範子	13:10-14:10 <b>一般演題（口演）</b> 「看護教育」 座長：福井里佳	13:10-14:10 <b>一般演題（口演）</b> 「授業設計」 座長：石井範子	13:10-14:10 <b>一般演題（口演）</b> 「臨地実習」 座長：小松万喜子	13:10-14:10 <b>一般演題（口演）</b> 「教育評価」 座長：佐々木幾美	13:10-14:10 <b>一般演題（示説）</b> 座長：良村貞子 三木明子 渡邊順子 森本美智子
14:20-15:40 <b>交流セッション34</b> 『「あなたならどうこたえますか？」～臨地実習で倫理的シレンマを抱いた学生へのかかわり～』 企画者：岡田純子	14:20-15:40 <b>交流セッション35</b> 『看護学実習における学生のリアリティに寄り添う実習指導とらえの相違をふまえて』 企画者：古都昌子	14:20-15:40 <b>交流セッション36</b> 『看護系大学におけるメンタリングFDを体験しよう～メンタリングガイドブックを活用して～』 企画者：合田友美	14:20-15:40 <b>交流セッション37</b> 『学習者中心の看護学実習：EBN実習にルーブリックを導入して』 企画者：宮原香里	14:20-15:40 <b>交流セッション38</b> 『看護学教育分野における自己調整学習研究の現状と展望』 企画者：徳永なみじ	14:20-15:40 <b>交流セッション39</b> 『看護実践能力の育成のために統合分野では何を統合すべきか』 企画者：野崎真奈美	15:00-15:50 <b>一般演題（示説）</b> ポスター撤去